



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月27日

上場会社名 北海電気工事株式会社 上場取引所 札  
 コード番号 1832 URL <http://www.hokkaidenki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大房 孝宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 合田 豊之 (TEL) 011-811-6820  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	17,791	△7.7	△737	—	△694	—	△493	—
28年3月期第2四半期	19,277	7.9	△92	—	△42	—	△71	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △473百万円(—%) 28年3月期第2四半期 △88百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△25.57	—
28年3月期第2四半期	△3.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	31,099	19,333	62.2
28年3月期	33,823	19,999	59.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 19,333百万円 28年3月期 19,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,400	△1.0	890	△26.8	1,030	△25.3	670	△36.8	34.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	19,722,027株	28年3月期	19,722,027株
29年3月期2Q	437,842株	28年3月期	436,708株
29年3月期2Q	19,284,771株	28年3月期2Q	19,288,577株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 平成29年3月期の個別業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	△0.9	850	△22.2	1,000	△21.0	650	△34.3	33.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
4. (参考)個別業績の概要 .....	7
(1) 個別経営成績(累計) .....	7
(2) 個別財政状態 .....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、新興国経済の減速の影響などから輸出・生産面に鈍さがみられるものの、基調としては緩やかな回復を続けております。北海道の景気についても、雇用・所得環境が着実に改善していることなどから緩やかに回復しております。

建設業界においては、設備投資は持ち直しの動きがみられるものの、労働者不足や建設コストの高止まりなど厳しい状況が続いております。

このような環境のなかで、当社グループは、一般大型工事の戦略的な営業活動を強力に展開するとともに、利益の確保に向けた原価低減の徹底と業務効率化に取り組んでまいりました。

この結果、受注は好調であるものの売上高は減少し、当第2四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

受注高	3 2 5 億 1 7 百万円	(前年同四半期比	7. 6%増)
売上高	1 7 7 億 9 1 百万円	(前年同四半期比	7. 7%減)
営業損失	7 億 3 7 百万円	(前年同四半期は	営業損失 9 2 百万円)
経常損失	6 億 9 4 百万円	(前年同四半期は	経常損失 4 2 百万円)
親会社株主に帰属する 四半期純損失	4 億 9 3 百万円	(前年同四半期は	親会社株主に帰属する 四半期純損失 7 1 百万円)

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、未成工事支出金や短期貸付金の増加があったものの、現金預金や受取手形・完成工事未収入金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ27億23百万円減少し、310億99百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ20億56百万円減少し、117億66百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ6億66百万円減少し、193億33百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.1ポイント増加し、62.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月29日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	5,846,751	3,164,759
受取手形・完成工事未収入金	12,418,104	7,647,785
未成工事支出金	945,453	3,309,379
材料貯蔵品	494,211	525,547
短期貸付金	2,500,000	4,500,000
その他	751,433	993,407
貸倒引当金	△1,504	△1,222
流動資産合計	22,954,450	20,139,657
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,482,540	4,735,599
その他(純額)	3,237,898	3,046,676
有形固定資産合計	7,720,438	7,782,275
無形固定資産	117,734	99,427
投資その他の資産	3,030,486	3,078,618
固定資産合計	10,868,659	10,960,321
資産合計	33,823,109	31,099,979
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	5,811,224	3,917,486
未払法人税等	240,319	69,657
未成工事受入金	28,856	388,083
工事損失引当金	195,080	482,941
その他	2,268,936	1,639,219
流動負債合計	8,544,417	6,497,387
固定負債		
役員退職慰労引当金	110,480	100,705
退職給付に係る負債	5,134,038	5,136,141
その他	34,179	32,512
固定負債合計	5,278,698	5,269,359
負債合計	13,823,115	11,766,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,730,000	1,730,000
資本剰余金	2,368,052	2,368,052
利益剰余金	15,127,167	14,441,232
自己株式	△78,336	△78,844
株主資本合計	19,146,883	18,460,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	739,102	779,008
退職給付に係る調整累計額	114,008	93,783
その他の包括利益累計額合計	853,110	872,791
純資産合計	19,999,993	19,333,231
負債純資産合計	33,823,109	31,099,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
完成工事高	19,277,821	17,791,626
完成工事原価	18,663,232	17,822,500
完成工事総利益又は完成工事総損失(△)	614,589	△30,873
販売費及び一般管理費	706,934	706,378
営業損失(△)	△92,345	△737,252
営業外収益		
受取配当金	13,813	16,513
その他	38,382	29,303
営業外収益合計	52,196	45,816
営業外費用	2,548	3,520
経常損失(△)	△42,697	△694,956
特別損失		
固定資産除却損	7,933	4,331
支払補償費	33,599	-
特別損失合計	41,532	4,331
税金等調整前四半期純損失(△)	△84,230	△699,288
法人税等	△12,392	△206,205
四半期純損失(△)	△71,838	△493,082
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△71,838	△493,082



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△71,838	△493,082
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,459	39,906
退職給付に係る調整額	△5,558	△20,225
その他の包括利益合計	△17,017	19,681
四半期包括利益	△88,855	△473,401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△88,855	△473,401

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

平成29年3月期第2四半期の個別業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	17,601	△7.9	△716	—	△671	—	△478	—
28年3月期第2四半期	19,103	7.8	△107	—	△53	—	△77	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△24.79	—
28年3月期第2四半期	△4.03	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	30,343	18,728	61.7
28年3月期	33,221	19,360	58.3